

# 阿弥陀岳 広河原沢3ルンゼ

2016年12月10日(土)～11日(日)

メンバー：L坂野・松野(記)

今シーズン初のアイスクライミングに行ってきました。まだ氷が薄いのではという情報もありましたが、そこそこ凍っていて十分楽しめました。

## 【1日目】

船山十字路から林道、河原沿いの登山道を経て二俣へ。本来はここで幕営する予定でしたが、なぜか本谷と右俣の出会いまで進んでしまい、そこでテントを張りました。



今日の行程はこれで終了なので、余った時間で氷結具合の確認のため、本谷最初の滝まで行ってみました。氷が薄くその下を流れる水が見えている部分もありましたが場所を選べば登れそうです。この日はここでスクリュウの打ち込みや、アックステンションなどの練習をして終了としました。



〈コースタイム〉

7:20 船山十字路 - 8:50 二俣 - 9:40 右俣出合い (テント設営) 休憩 -  
12:35 本谷最初の滝 (練習) - 14:30 テントサイト

【2日目】

本谷を進み、昨日練習をした最初の滝へ。ここは傾斜も緩くロープなしでも良さそうでしたが、練習を兼ねて松野リード。氷がクラゲ状でとても綺麗でした。



そのすぐ上の滝は氷結があまかったので右岸を巻きましたが、その後は氷もしっかりしてきました。ゴルジュ出口の滝はフリーで超えました。



CS 滝は坂野君リード。



その後いくつかのナメ滝を超えていくと1・2ルンゼ出会いに出ました。3ルンゼは右側の狭い入口です。



ルンゼに入りナメ滝を進んでゆくと3段30mの大滝が現れます。ここは松野リード。この滝の取り付きに一時4パーティー10人が集まり賑やかでした。



その先には本日一番傾斜のきつい滝が現れました。（写真左の滝）  
先行パーティーが途中で登るのを諦め、右の緩い滝のほうへルートを変更していました。



坂野君は左の滝にチャレンジ、きつそうでしたがうまく超えていきました。



セカンドの私は借り物の?!フィフィが大活躍、アックスションを使いながらなんとかフォールせずに登ることができました。滝のしずくに濡れたギアやスリングはカチコチに凍っていました。



これでアイスのパートは終了、阿弥陀の南稜に合流するまで登り、P3 基部あたりに出ました。このあたりから風が強くなり気温も急降下、阿弥陀岳山頂へは行かず、そのまま南稜を降りることになりました。



青ナギからは広河原方向へ下降、赤テープがあり迷うことなくテント場の少し下流に降りることができました。



〈コースタイム〉

6 : 10 右俣出合いテントサイト発 - 8 : 40 1・2ルンゼ出合い - 12 : 45 南稜合流 -  
13 : 30 青ナギ - 14 : 05 テントサイト(撤収) - 16 : 10 船山十字路

以上